

ユニケミー技報刊行履歴(1号から29号まで)

刊行日	号数	記事内容	筆者
1992年2月15日	1号	1 新しい技術を磨き、納得の得られるサービスを目指して	岡部浩也
		2 FT-IR 分光光度計の新しい役割	五十嵐克巳
		3 フロン問題とは？	植田昭男
		4 EPMA とはどんな機器か？ どんなことができるか？	服部寛和
1992年7月1日	2号	1 ヘリウムプラズマのガスクロマトグラフ検出器としての利用について	中島良三
		2 EPMA とはどんな機器か？ どんなことができるか？	服部寛和
		3 ニオイセンサーの登場	編集部
1992年10月1日	3号	1 環境試料の前処理におけるマイクロ波分解	五十嵐克巳 中島良三 納谷俊美
		2 建築設備と水環境 その1. 建築設備の水環境とシステムの影響	松島俊久
1993年2月15日	4号	1 スラリー状の水-アセトン系低温蓄冷材料の蓄冷熱特性	橋本玲子
		2 材料試験評価の概要	高阪貞雄
		3 イオンクロマトグラフの活躍(1) その開発と装置の仕組み	大橋慎太郎
1993年6月10日	5号	1 X線回折の原理と応用	池田寛
		2 労働衛生管理における作業環境測定役割	桑野秀司
		3 イオンクロマトグラフの活躍(2) 2種類のイオンクロマトグラフ	大橋慎太郎
		4 有毒アオコとの付き合い	編集部
1993年10月1日	6号	1 銅線腐食の一事例について	水野茂樹
		2 大改訂された水道水の「水質基準」について	中安史隆
		3 ヨーロッパ地域の共同研究の状況	編集部
1994年2月1日	7号	1 1994年を迎えて	岡部浩也
		2 電子線マイクロアナライザ(EPMA)とカラーマッピング	水谷実
		3 ガスクロマトグラフィーとは(I)	黒崎好一
		4 =国際取引を踏まえた=検査機関認定制度の動向	編集部
1994年6月10日	8号	1 ファインセラミックスの特性と多彩な用途	佐野守
		2 ガスクロマトグラフィーとは(II)	黒崎好一
		3 「排水基準」の大幅改訂をめぐって	編集部
1994年10月10日	9号	1 新しい熱分析法の魅力ある応用	佐々井かおる
		2 ICP 発光分光分析装置の原理と便利な利用法	佐藤康介

ユニケミー技報刊行履歴(1号から29号まで)

刊行日	号数	記事内容	筆者
1995年2月15日	10号	1 ユニケミーの現況	岡部浩也
		2 今日のガスクロマトグラフ-質量分析装置 〈GC-MS ってなんだ?〉	大橋慎太郎
		3 ガスクロマトグラフとは?(Ⅲ)	黒崎好一
		4 海域の燐(P)と窒素(N)コントロール	編集部
1995年5月15日	11号	1 フェライトスコープを用いた材料診断解析の紹介	高阪貞雄
		2 純水の純度試験の特殊性について	杉山博夫
1995年9月12日	12号	1 BOD 測定と硝化菌	澤田康之
		2 第2回表面分析セミナーの内容	編集部
1996年1月1日	13号	1 新春を迎えて	岡部浩也
		2 「窒素、リン」の環境に与える影響について	佐藤民男
		3 産業安全について(1)	片岡幸雄
1996年5月1日	14号	1 Elbe 河の水銀汚染と環境におけるその循環	中島良三
		2 ファインセラミックス焼結体中の微量不純物定量技術	上菱義則
		3 抗菌・抗かび試験について	編集部
		4 現代の水系感染症	編集部
1996年9月1日	15号	1 疲労損傷解析の一事例	高阪貞雄
		2 ファインセラミックス焼結体中の微量不純物定量技術(2)	上菱義則
		3 産業安全について(2)	片岡幸雄
1997年1月1日	16号	1 謹賀新年	岡部浩也
		2 フローインジェクション分析法について	藤波伸子
		3 悪臭防止法の一部改正について	加藤鉄也
1997年5月1日	17号	1 LC-MS による質量分析の新分野	大橋慎太郎
		2 (資料)産業安全について	片岡幸雄
		3 第2回表面分析セミナー	営業部
1998年9月1日	18号	1 ジャカルタサービスオフィス開設と将来計画について	営業部
		2 抗菌性試験の傾向	佐々井登喜男
		3 IC・HPLC 分析のお話	板倉祐子
		4 (資料)「O-157」とは何か	編集部
1999年1月1日	19号	1 謹賀新年	岡部浩也
		2 新発電装置としての燃料電池	藤井雅之
		3 腐食のおはなし	吉川徹
		4 ナトリウム-硫黄電池開発の意義	榊原通重

ユニケミー技報刊行履歴(1号から29号まで)

刊行日	号数	記事内容	筆者
1999年5月1日	20号	1 環境汚染物質「ダイオキシン」	大橋慎太郎
		2 珪酸塩鉱物のはなし	山口勝
		3 制度の紹介 PRTRとは?	編集部
1999年9月1日	21号	1 蛍光X線分析とは	黒崎好一
		2 原子吸光法と原子発光法	才田博子
		3 (資料)「環境ホルモン」問題への切口	編集部
2000年1月1日	22号	1 恭賀新年	納谷俊美
		2 破壊と破面解析(フラクテグラフィー)	酒井信弥
		3 工場排水の分析における蒸留操作について	落合鈴穂
		4 (資料)37年ぶりの騒音に係る「環境基準」改正	編集部
2000年5月1日	23号	1 アスベスト	江藤隆浩
		2 (資料)排水生物処理施設中の生物相	編集部
		3 環境ホルモンとその分析法	今井尚洋
2000年9月1日	24号	1 有機化合物命名法(1)	服部敦
		2 環境マネジメントシステムの構築	熊井勝
2001年1月1日	25号	1 新春を迎えて	納谷俊美
		2 PRTR、MSDSと毒劇物	森田利彦
		3 有機化合物命名法(2)	服部敦
2001年5月1日	26号	1 固体高分子型燃料電池	大森広高
		2 鉄板の電解穿孔加工技術の開発	酒井信弥
		3 有機化合物命名法(3)	服部敦
2001年9月1日	27号	1 ダイオキシン類の法規制	中安史隆
		2 グリーン購入法の詳細(紹介)	編集部
		3 有機化合物命名法(4)	服部敦
2002年1月1日	28号	1 新春を迎えて	納谷俊美
		2 試験所認定とユニケミーの活動(1)	服部寛和
		3 土壌腐食の評価法	水野茂樹
2002年5月1日	29号	1 試験所認定とユニケミーの活動(2)	服部寛和
		2 応力腐食割れの事例	吉川徹

30号よりHP上で紙面を公開しております。